

BLS 研修を実施しました！

～「もしも」に備え、命を守る技術を学びました～

当院では、年1回職員を対象に BLS（Basic Life Support：一次救命処置）研修を実施しております。

BLS は、心停止や窒息などの緊急時に、救急隊へ引き継ぐまでの間に行う重要な救命処置です。研修では、心肺蘇生（CPR）や AED（自動体外式除細動器）の使用方法を中心に、急変時を想定した実践的な演習を行いました。

参加した職員は、胸骨圧迫の質やチームでの役割分担を確認しながら、一人ひとりが真剣な表情で取り組みました。実際に体を動かして繰り返し練習することで、いざという時に迅速かつ適切に対応できるよう、知識と技術を身につけました。

当院では今後も継続的な研修を通じて、職員の救急対応能力の向上に努め、患者さんが安心して医療を受けられる環境づくりを進めてまいります。

鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院

